



「森の貯金箱」復興住宅プロジェクト 釜石地区（釜石市、大槌町）

【グループの特徴とメッセージ】

森林の機能をそのままに、住宅に取り入れた家づくり

- 森林は二酸化炭素の吸収源であり、木材は燃やされない限り炭素を固定してくれます。
この木材を贅沢に使用した住宅は、まさに「森の貯金箱」なのです。
- 再生可能な地域の森林資源を活用することで、環境に貢献できます。
- 地域の森林を管理している森林組合と使い手である地域工務店・設計事務所が連携し、木の良さを最大限に活かしながら、木材寸法の統一・工場生産によるパネル化等により工期を短縮し、低廉で良質な住宅供給を行います。

【地域型復興住宅のイメージと特徴】

「森の貯金箱」は、壁の芯まですべて岩手の木で つくる住まい

- 4m×10.5 cm角のスギ無垢柱材を連結したパネルで屋根、壁、床を構成し、従来の木造住宅の約3~4倍の木材を使用する温もりにあふれた住宅です。
- 木材寸法の統一、工場生産によるパネル化で工期短縮になり、経済的です。

生活変化に対応した住まいづくり

- パネル化した部材は取り外しが可能であり、増改築や解体・移設が容易です。
- 内部の仕上げは、木に塗装することはもちろんクロスや和紙も自由に貼れます。



*白壁の例(予定としては板壁)



1F・2F 平面図

グループの基本情報		地域型復興住宅の主な工法・価格帯	
所在地	釜石市鶴住居町 3-8-3 釜石地方森林組合事務所兼モデルハウス内	主な構造・工法	木造軸組工法
グループ構成	合計6社（原単供給/1社、製材/1社、建材流通/1社、プレカット/1社、設計/1社、施工/1社）	価格帯	800~1,000万円
代表者名	立花 功（株式会社リンデンバウム遠野代表取締役社長）	価格の基準面積	100㎡
主な受賞歴等	・2004年「みつわ台の家」千葉県建築文化賞（環境に配慮建築物） ・千葉市優秀建築賞受賞	価格に含まれない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費
連絡窓口	岩手県森林組合連合会 復興支援窓口 担当：平野 [メール]iwamori3@echna.ne.jp [電話]019-654-4421 [FAX]019-654-4420	*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。 詳しくはお問い合わせください。	
ホームページ	http://iwatemoriren.org/		



被災三県の木材の生産・加工・流通に関する実態把握調査（第3回調査）

【調査結果】

平成27年11月

岩手県地域型復興住宅推進協議会
宮城県地域型復興住宅推進協議会
福島県地域型復興住宅推進協議会

地域型復興住宅推進協議会、及び地域住宅生産者グループの活動支援

岩手県・宮城県・福島県の地域型復興住宅推進協議会及び同協議会に登録している地域住宅生産者グループの活動支援業務である。2012年2月に設置された同協議会は、地域型復興住宅の供給を通じて、一日も早い被災地の復興を目指している。

工期 2011年～

その活動支援の一環として、住宅復興に係る様々な情報収集をはじめとする調査、施策提案、地域型復興住宅のPR資料の作成等を行った。

これと並行して、先導的な活動を行うグループの取組内容、木造住宅の生産体制等を整理した。この内容を、初動期にあるグループ等向けの「地域型復興住宅の生産・供給体制整備のためのガイドライン」及び「地域型復興住宅による『住まいの復興』活動支援マニュアル」としてとりまとめ、協議会と連携して、情報提供を行った。